



京都

# 労福協

No.66  
2020.1

一人は万人のために、万人は一人のために

## 謹賀新年

京都労働者福祉協議会

会長 廣岡 和晃



**新**年あけましておめでとうございま  
す。

皆様におかれましては、つつがなく新  
しい年をお迎えのこととお慶び申し上げ  
ます。

京都労働者福祉協議会の運動に対し、  
それぞれの立場におかれまして、日頃よ  
りの取り組み、ご支援に心より敬意を表  
します。

私たちは第63回定期総会にて、「連帯・  
協同で安心・共生の福祉社会をつくろ  
う！」の大会スローガンを確認し、様々  
な社会問題に対する取り組みを進めて来  
ました。

2015年から始めて5年目となる福島県  
の視察とボランティア活動は、京都労福  
協の社会的役割を果たす活動として継続  
してきましたが、昨年福島第一原発を見  
学し5年目となったこと。又多額の予算  
を使うことから、次年度以降の活動は、  
改めて理事会で検討することとなりま  
した。

また、これまでに経験したことのない  
自然災害が全国各地で多発し、亡くなられ  
た方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災された方々にお見舞い申し上げ  
ます。

2020年は阪神・淡路大震災から25年、  
来年は東日本大震災から10年を迎えます。

日頃から助け合い、防災、減災の意識  
を持つことの大切さを日々の活動や暮ら  
しの中で生かさなければなりません。行  
政や構成組織の皆さんとともに、災害に  
備えたいと思います。

未来を担い、様々な舞台での活躍が期  
待される若者を苦しめている奨学金返済  
問題で、国は給付型奨学金制度を創設し、  
京都府では「就労・奨学金返済一体型支  
援事業」を創設され採用企業の拡大もさ  
れました。一方で現状を把握するため、  
アンケート調査や奨学金に関する電話相  
談を受ける取り組みも進めてきました。

社会の構造的な問題であり、雇用や貧  
困問題と一体のものとして、息の長い取  
り組みを進めます。

又、京都府内に於ける少子高齢化や地  
域の活性化が課題となるなか、結婚を希  
望する独身男女に対して、出会いの場を  
提供する「婚活事業」を京都府・京都市  
をはじめ各市町村、各地区労福協と連携  
し取り組みを進めてまいります。

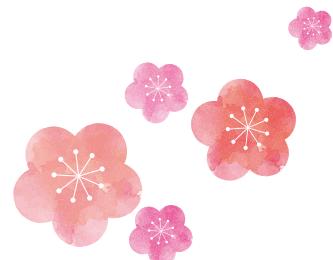
私たちは、地区労福協や関係団体と連  
携を図りながら活動の継続・強化と、そ  
れぞの立場、持ち場で活動することの

大切さの認識を改めて共有していきたい  
と考えます。

また労働者福祉事業と労働運動との連  
携強化について、改めて協同組合や労働  
者福祉事業の価値や役割を再確認すると  
ともに、労働組合と協同組合が「ともに  
運動する主体」としての関係を強化しつ  
つ、共助の輪を地域に広げる活動を進め  
て行きます。

これまで様々な場面で会員組織の皆様  
のご支援の下、労働者福祉向上・福祉事  
業団体発展の一助となるよう取り組みを  
進めて来ました。今後も更に力強く活動  
を展開してまいります。

結びに2020年が皆様にとって素晴らしい  
年でありますように、そして希望の新  
年になりますことを心からご祈念申し上  
げますとともに、本年も皆様のご支援・  
ご指導を賜りますようお願い申し上げ年  
頭のご挨拶といたします。



### 役員

会長 廣岡 和晃  
副会長 原 敏之  
副会長 柳生 剛志  
副会長 橋元 信一  
副会長 岸本 満

事務局次長 篠原 輝雄  
理事 青山 獻  
理事 鍛治 淳志  
理事 師玉憲治郎  
理事 松山 裕二

理事 村井 一成  
理事 河口 隆洋  
理事 坂田 政春  
理事 福島 功  
理事 安井由美子

理事 高取 淳  
理事 糸井 元彦  
理事 山本 敦  
会計監査 上尾 寅彦  
会計監査 山縣 哲也

会計監査 古谷 茂  
参 (京都府) 鈴木 一弥  
参 (京都市) 別府 正広

TOPIC  
1

## 令和2年度 自治体要請行動を実施

### ○京都府要請

11月7日（木）ラボール京都8階連合会議室に於いて、連合京都・京都総評・労働金庫・こくみん共済coop〈全労済〉・労働者総合会館・労働者学園の代表者に参加をいただき、京都労福協と各事業団体の令和2年度要請書を京都府に提出致しました。京都府からは、商工労働観光部長 鈴木一弥様、商工労働観光部副部長 河島幸一様をはじめとする方々にご出席いただき、京都労福協と各事業団体より要請の趣旨説明を行い、京都府の考え方について説明を受けました。



### ○京都市要請

11月5日（火）ザ・パレスサイドホテルに於いて、連合京都・京都総評・労働金庫・こくみん共済coop〈全労済〉・労働者総合会館・労働者学園の代表者に参加をいただき、京都労福協と各事業団体の令和2年度要請書を京都市に提出致しました。京都市からは、文化市民局長 別府正広様、共生社会推進室 真のワーク・ライフ・バランス推進・働き方改革担当部長 原真弓様をはじめとする方々にご出席いただき、要請の趣旨説明の後、京都市より考え方について説明を受けました。

TOPIC  
2

## 京都労福協 秋の健康ウォーキング開催

11月23日（土）秋の健康ウォーキングを開催致しました。

昨年は残念ながら中止となった秋の健康ウォーキングですが、今年は31名の方にご参加いただき開催することができました。

今回は、京都を少し飛び出し、京阪石山駅から膳所城跡公園、大津湖岸なぎさ公園からびわ湖浜大津まで琵琶湖沿いの遊歩道を歩く約8kmのコース。

当日は雲一つない秋晴れのなかスタートしました。大津湖岸なぎさ公園の遊歩道を歩きながら膳所城跡公園にて休憩し、綺麗に整備されたなぎさ通りを進み、休憩を挟みながらなぎさ公園お祭り広場にてお弁当を配付しました。その後は自由散策とし、解散となりました。

緩やかな道ではありましたが、約8kmという長いコースを皆様しっかりと歩いてくださいり、色づき始めた紅葉や自然、漕艇練習の様子など琵琶湖ならではの景色を楽しみながら歩きました。

ご参加いただいた皆様、ご協力いただきました各団体の方々に感謝申し上げます。また、来年のご参加もお待ちしております。

TOPIC  
3

## 舞鶴労福協 2019まいづるスポーツフェア開催

11月4日に舞鶴市東体育館において、2019まいづるスポーツフェア「ソフトバレー大会」を開催しました。

加盟労組を含め男子6チーム・女子9チーム・混合3チーム合計18チームでそれぞれ予選、交流戦、順位決定戦を行い各上位3チームには賞状と記念品が贈られました。又、昨年から京都労福協より最優秀選手賞が贈られることとなり各優勝チームより1名ずつ選出され表彰状と記念品を贈呈しました。日頃の練習と見事なチームプレーで熱戦を繰り広げられ参加者全員ケガなく、気持ち良い汗を流していくだけたことと思います。

今年で7回を迎えた当スポーツフェアは、組合員さんやご家族、市民の皆さんにも定着してきました。今後も皆様のご意見・ご要望に、お答えしながら開催していきたいと考えています。

TOPIC  
4

## 南山城労福協 第25回チャリティーゴルフ大会開催

11月6日（水）に南山城地区労福協 第25回チャリティーゴルフ大会がデイリー信楽カントリー倶楽部にて開催されました。当日は秋晴れに恵まれ、絶好のゴルフ日和のなか8組31名の参加者がプレーを楽しみました。今大会は参加者からチャリティー募金をいただき、南山城地域5市6町1村のいずれかの社会福祉協議会へ寄付をさせていただいており、昨年度は宇治田原町社会福祉協議会に42,000円をお届けしました。今年度は46,500円の募金をいただき、寄付先については木津川市社会福祉協議会ということで第1回幹事会に於いて確認をしております。

プレー後は懇親会を開催し、山本会長から挨拶をいたいたのち表彰式を行いました。優勝者は京都京阪バス労組の小川竜司さんとなり、その他にもニアピン賞やドラコン賞など各賞の表彰を行い、参加者同士の親睦を深めることができました。

今回で25回目を迎えた大会ですが、ここ数年は参加者が減少しています。趣旨を会員の皆さんに理解していただき来年度は更に盛大に開催したいと考えております。

参加していただいた皆さん誠にありがとうございました。



宇治田原町社会福祉協議会 寄付

TOPIC  
5

## 口丹労福協 第26回ふれ愛フェスタ開催

口丹地区労働者福祉協議会は、2019年11月3日（日）に、『第26回ふれ愛フェスタ』を開催しました。今回は三重県にある『ナガシマリゾート』へ行ってまいりました。現地に到着後、参加者全員で集合写真を撮影、お昼は全員で温泉施設での昼食でお腹を満たして頂き、食事後は自由行動として、遊園地で楽しむ方、温泉に入られる方、アウトレットで買い物される方、それぞれ楽しんで頂きました。毎年恒例となった大抽選会では今年も盛り上がり楽しんで頂きました。晴天ではなかったですが、雨も降らず、過ごしやすい1日となりました。

TOPIC  
6

## 南・伏見労福協 合同セミナー開催

11月27日（水）18時30分からホテル京阪京都グランデにおいて、恒例となった南・伏見地区労福協合同セミナーを開催し、昨年より多い37名の方にご参加をいただきました。

伏見地区労福協 大岡副会長の開会挨拶後、日本教職員組合 小鍛治執行委員長から、「かつて生徒だったあなたに、ひとりの教員として今つたえたいこと」をテーマにご講演をいただきました。60分という限られた時間の中でしたが、「情報収集や情報発達のツールとしてSNSが発達し、人との関わり方が難しくなってきており、この先どの様に人と関わっていくか、信頼関係を築いていくかについて」これまでの経験からわかりやすくお話をいただきました。参加された方も過去の自分がどうであったか、また、今おかれている環境がどうなのか考える機会になったのではないかと思います。

セミナーの後には、両労福協の親睦を深めるために、伏見地区労福協 坂内事務局次長の乾杯の発声で懇親会を開催しました。今後も職場で活用いただけるような内容を考え、引き続き合同セミナーの開催をしていきたいと考えております。

南・伏見 労福協 合同セミナー

TOPIC  
7

## 乙訓労福協 健康福祉ボウリング大会開催

11月29日（金）キヨウイチ アミューズメントパーク吉祥院において、第31回乙訓地区労福協健康福祉ボウリング大会を開催しました。乙訓地域で働く皆さん30チーム・90名が参加されました。また、参加者の皆さんから乙訓地域の福祉施設・団体への寄付等の社会貢献活動を行う乙訓労福協福祉基金に対して、1チームあたり1,000円の協賛金を頂きました。参加者の皆さんには、週末にも関わらず、お仕事の疲れも見せずに2ゲームを楽しまれて、大いに盛り上がり、お互いの親睦を深めておられました。



丹後地区労福協では、社会貢献活動の一環として、丹後大学駅伝（第81回関西学生対校駅伝競走大会）の交通整理員のボランティアに参加しました。

具体的には、11月16日（土）午前に開催となった駅伝の交通整理員ボランティアに、丹後地区労福協から4人が参加しました。

駅伝大会は、関西の大学22校の選手が、久美浜町を7時45分に出発し、8区間を競って走るもので、宮津市に12時過ぎにゴールしました。

丹後地区労福協のボランティアは、9時20分に京丹後市役所に集合し、そこで説明を受けて、指定された場所に赴き、任務を行い、それを終えて市役所にもどって結果を報告する

もので、11時頃に全てを終了しました。ボランティアの任務は、主催者が指定した場所で、選手が通過する間、付近の交通を遮断・整理するものでした。

曇天で小雨がぱらつく寒い日ではありましたが、滞りなくボランティア活動を終えました。



**こくみん共済 NEWS**  
2719W008

2019年6月、  
全労済から「こくみん共済 coop」へ  
**こくみん共済 <全労済>**  
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

**こくみん共済 coop <全労済> 京都推進本部**  
(全京都労働者共済生活協同組合)  
HP: <https://www.zenrosai.coop/>

はたらくあなたへ **笑顔** を届けに  
**近畿ろうきん**

**京都地区本部**  
TEL 075-801-7317

お問い合わせは、平日9時～17時でお願いします。  
(祝日、12月31日～1月3日は除く)

働くうえで役に立つ知識・技能と教養を身につける総合学習施設  
府市民教室受講生：2月5日(水) 募集開始！  
京都労働学校秋期生：3月4日(水)  
(英会話・パソコン教室など)

**ラボール学園**  
(公益社団法人 京都労働者学園)

ラボール京都3F 電話 075-801-5925

ラボール学園 検索

西院駅徒歩1分  
**大ホールと中小会議室  
全14室**  
お気軽にご利用ください。

**ラボール京都**  
TEL 075-801-5311  
<http://laborkyoto.jp/>

事務機器・  
車リース・  
旅行のことなら

**L ユニオントラベル京都**  
エル・ユニオン京都

京都府知事登録 第3-554号  
全国旅行業協会 (ANTA会員)

事務所所在地はラボール京都6階  
(京都労福協内)

TEL 075-801-1501  
FAX 075-802-4568

京都の生協の連合体が京都府生協連です  
食の安全くらしの安心の  
実現をめざして

**京都府生活協同組合連合会**

〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上る萬経屋町258番地  
コーポ御所南ビル4階  
TEL 075-251-1551